2026年11月13日

各　位

会 社 名　　株式会社 東北新社
代表者名　　代表取締役社長　小坂　恵一
（ コード：2329　東証スタンダード、名証メイン ）
問合せ先　　IR部長　　長尾　均
電話番号　　03-5414-0211（代表）

業績予想に関するお知らせ

2026年５月15日に公表いたしました2026年３月期決算短信において、未定としておりました2027年３月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2027年３月期通期連結業績予想数値（2026年４月１日～2027年３月31日）について

	売上高	営業利益	のれん等調整後営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2026年３月期実績（A）	47,691	2,947	3,757	4,672	6,965	50.60
2027年３月期業績予想（B）	54,928	614	2,501	1,085	522	4.13
増減額（B-A）	7,237	△2,332	△1,256	△3,587	△6,442	
増減率（%）	15.2	△79.2	△33.4	△76.8	△92.5	

＊ のれん等調整後営業利益 ＝ 営業利益＋のれん償却額＋企業結合により識別された無形固定資産償却費＋株式報酬費用

2. 業績予想公表の理由

当社は、2026年４月30日に連結子会社化した株式会社グラニフ（以下「グラニフ」という。）について、「企業結合に関する会計基準」に基づく取得原価の配分手続きが完了しておらず、合理的な数値の算出が困難であったことから、2026年８月14日に公表した2027年３月期第１四半期決算短信において、2027年３月期の連結業績予想を記載しておりませんでした。

このたび、当該取得原価の配分手続きが完了したことから、現時点において入手可能な情報および予測等に基づき通期連結業績予想を算定いたしましたので、お知らせいたします。

また、当社は、のれん及び企業結合により識別された無形固定資産の償却額等の影響を除いた事業の実質的な収益力を示す指標として、「のれん等調整後営業利益」を当中間連結会計期間から開示することにいたしました。

3. 業績予想の概要

当期については、グラニフ連結子会社化に伴い増収となりますが、広告プロダクション及びコンテンツプロダクションで前期非レギュラー大型案件の受注反動減等があることに加えて、グラニフの連結子会社化により発生したのれん及び商標権の償却があるほか、同社連結子会社化に伴う各種関連費用、セキュリティ対策費用及びグループ経営管理の高度化費用が引き続き発生する見込みです。

また、グラニフは例年４月から６月期に需要のピークを迎える収益構造となっていますが、グラニフの株式のみなし取得日は2026年６月30日のため、同社を連結することによる業績は７月より反映しており、初年度においては当該最需要期の業績が連結業績に含まれず、当期はのれん及び商標権の償却額に応じた収益を十分に得ることができません。

その結果、2027年３月期の売上高は前期比15.2%増の54,928百万円、営業利益は前期比79.2%減の614百万円、のれん等調整後営業利益は前期比33.4%減の2,501百万円、経常利益は前期比76.8%減の1,085百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比92.5%減の522百万円となる見通しとなりました。

当社は、2029年３月期までを計画期間とする中期経営計画を推進し、総合クリエイティブプロダクションへの進化に向け、引き続き、既存事業周辺領域及びＩＰビジネス領域へ積極的な投資を行い、企業価値の最大化を目指してまいります。

なお、当社は2026年11月13日開催の取締役会において、グラニフの連結子会社化及び事業環境の変化を踏まえ、中期経営計画の更新を決議いたしました。詳細につきましては、本日公表の「中期経営計画の更新に関するお知らせ」をご参照ください。

2027年３月期の配当予想につきましては、当期は減益となる見込みでありますが、同計画に掲げる「安定的な株主還元を継続」する方針に基づき、既に公表しております年間27円06銭の配当予想から変更はございません。

＜ご参考＞2027年３月期の配当予想

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2026年３月期	6円76銭	6円77銭	6円76銭	6円77銭	27円06銭
2027年３月期	6円76銭	6円77銭			
2027年３月期（予想）			6円76銭	6円77銭	27円06銭

※ 上記の業績予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上